

講義名	キャリア心理学		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	柏尾 眞津子		
開講期・曜日・時限	後期集中 その他 その他		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		講義コード	73029

主題と概要

「人間は何故働くのか」「働くと言う行為はどう言うことなのか」「キャリアとは何か」といった職業に対する考え方をキャリア発達理論の観点から概説し、心理学の知見に基づき学ぶ。具体的には、心理学の知見にもとづいて、キャリア形成に有益な心理テストをする中で、心理学の方法論を学ぶ。他方で、企業がどのような人材を求めているのか、雇用をめぐる今日的問題についても概説する。

到達目標

心理学の方法論を理解した上で、自身のキャリア発達を捉えることができる。
キャリア形成の上で、必要なスキル獲得のために、何が必要であるかを気づき、努力する方略を考えることができる。
将来の自分が就く仕事と今の大学での学びを関連づける力を養う。

提出課題

授業の区切りごとに、簡単な課題提出を求めます。
キーワードの理解、テーマについての気づきを書いて理解を深めましょう。

評価の基準

平常点 100点（授業への取組み意欲、課題提出、集団への議論貢献などでの評価を行うため試験はしません）

履修にあたっての注意・助言他

私語は厳禁です。

教科書

.使用しません。.

プリント資料及び参考文献

プリント資料及び参考文献は適宜授業で配布・紹介します。

授業計画

- 1 イントロダクション
- 2 キャリアとは何か スーパー、シャインの考え
- 3 キャリア教育の変化 企業によるキャリアから自己によりキャリア形成と今日の雇用形態
- 4 7・5・3問題 早期離職率とミスマッチ
- 5 ニート・フリーターの心理
- 6 心理テストから自己理解 キャリアアンカー
- 7 心理テストから自己理解 自己概念テスト
- 8 心理テストから自己理解 対人関係テスト
- 9 心理テストから心理学の方法論を
- 10 企業が求める人材と社会人基礎力
- 11 なぜ働くのか？ みんなで議論しよう
- 12 なぜ働くのか？
- 13 生涯発達の視点からみたキャリア形成 (ES、面接の仕方などロールプレイングで実施)
- 14 生涯発達の視点からみたキャリア形成 (ES、面接の仕方などロールプレイングで実施)
- 15 まとめ

予習・復習

授業計画にあるキーワード、たとえば、キャリア、早期離職の7・5・3問題など、授業の事前に予め自分自身で調べておきましょう。その上で、疑問や質問事項を整理しておく、授業内容の理解が深まり、自身の成長につながるでしょう。予習として、日々の中でのキャリアに関連する新聞記事を読んでおきましょう。新聞記事とインターネットでの情報収集の違いは何でしょうか？そのこともよく考えておきましょう。以上が予習でみなさんに求める内容です。次に復習です。これは、いろいろな課題に着手したときに、すんなりとクリアできた課題とそうでない課題について、再度自分自身

備考